

第3回リンパ腫分子病態研究会

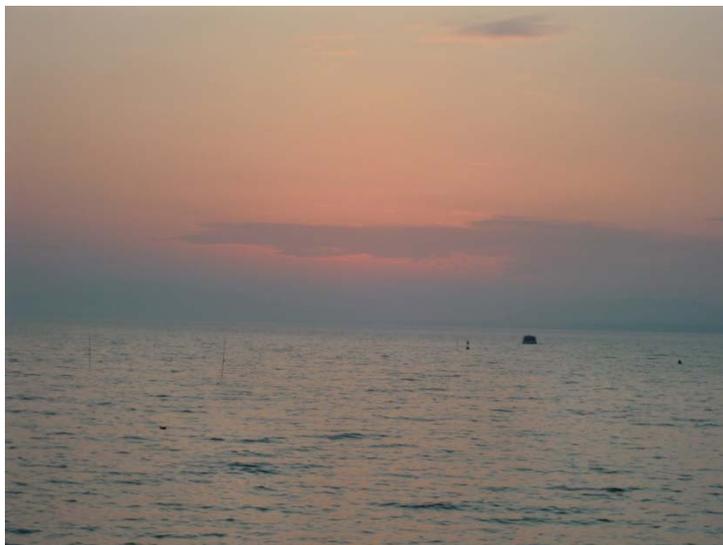
会長 大島孝一（久留米大） 副会長 竹内賢吾（癌研）

日時 2017年9月23日（土曜日） - 24日（日曜日）

会場 島根県民会館 <http://www.cul-shimane.jp/hall/>

〒690-0887 島根県松江市殿町 158

TEL: 0852-22-5506 FAX: 0852-24-0109



宍道湖の夕日

ご案内

リンパ腫分子病態研究会は、第1回目を2015年秋に島根県津和野町で開催しました。第2回目は2017年1月に島根県松江市で開催しました。山陰の冬季の開催ということで、交通の運行状況を心配いたしました。たくさんの方のご参加をいただき、思いがけない宍道湖の雪景色で、みなさまをお迎えすることができました。

第3回目は、2017年9月23日・24日にみなさまを、前回と同じ松江でお迎えすることになりました。みなさまがたに、宍道湖の夕日を堪能していただけるように、予定の時間を調整しております。秋の連休で交通や宿泊の混雑も予想されるところにご連絡が遅くなりましたことをお詫び申し上げます。また、台風シーズンで、天気が心配ではありますが、みなさま方の強運を信じております。

今回は、リンパ腫研究の期待の若手の先生方や中心的な役割を担っていらっしゃる先生方のご発表を企画しております。どうぞ、みなさまご参加ください。

また、懇親会も企画しておりますので、心行くまでリンパ腫の分子病態の話をされてください。みなさま方が、松江で知り合われ、将来の共同研究者として、また切磋琢磨される関係を築かれるお手伝いができましたら望外の喜びであります。

会費

9月23日・24日（土・日曜日）	リンパ腫分子病態研究会	参加費	5,000円
9月23日（土曜日）	リンパ腫分子病態研究会懇親会	会費	5,000円
9月24日（日曜日）	当日のみのご参加の方	会費	2,000円

学生は無料ですので、学生証を持参ください。

リンパ腫分子病態研究会 懇親会会場（9月23日 土曜日）

松江 巴庵

〒690-0006 島根県松江市伊勢宮 535

TEL: 0852-24-2673

宿泊

今回は事務局の力不足もあり、ご宿泊は各人でお取りいただくようになっております。ご面倒とは存じますが、交通のご手配と同様に各人をお願いします。

ご不明な点などございましたら、お気軽に以下へご連絡ください。

連絡先

鈴木淳司

リンパ腫分子病態研究会島根事務局

島根大学医学部附属病院腫瘍センター/腫瘍・血液内科

TEL 0853-20-2308

FAX 0853-20-2525

携帯電話 090-4583-8110

PHS 070-5057-2819

suzumiya@med.shimane-u.ac.jp

富田真由美 tomita-m@med.shimane-u.ac.jp

第3回分子病態研究会 プログラム (案)

9月23日土曜日

8:50 開会挨拶 会長 大島孝一

事務連絡 鈴宮淳司

リンパ腫の病理学的研究と課題

司会： 加留部謙之輔（琉球大学）、三好寛明（久留米大学）

9:00

武藤礼治（久留米大学医学部病理学講座）

悪性リンパ腫に関する経年推移

9:25

山田恭平（久留米大学医学部病理学講座）

HTLV-1 関連 mRNA を in situ で同定する試み

9:50

カレーラス ジュアキム Carreras Joaquim（東海大学医学部基盤診療学系病理診断学）

Identification of common pathogenic pathways of proto-oncogenes, tumor suppressor genes and immunogenes between lymphoid neoplasia and carcinoma: an integrative approach.

10:30

加藤省一（愛知県がんセンター中央病院 遺伝子病理診断部）

疾患の認識と臨床病理学的研究：成熟 T/NK 細胞リンパ腫を例に

11:10

百瀬修二（埼玉医科大学総合医療センター病理部）

Burkitt リンパ腫の遺伝子異常とその分子生物学的意義

12 : 00

昼食（各自でお願いします）

司会 大島孝一（久留米大学）・田川博之（中通総合病院）

13 : 00

瀬戸加大（久留米大学病理）

B細胞リンパ腫の抗体は何を認識しているか？：なぜ、私にとって重要な問題なのか？

13 : 40

宮脇恒太（九州大学病院 血液腫瘍心血管内科）

リンパ腫周囲微小環境を考える - nCounter 解析を中心に-

14:20

片岡圭亮（国立がん研究センター 研究所 分子腫瘍学 分野長）

悪性リンパ腫における遺伝子異常とその臨床的意義

司会 鈴宮淳司（島根大学）・瀧澤 淳（新潟大学）

15 : 10

菊繁吉謙（九州大学 応用病態修復学）

造血幹細胞と CLL/リンパ腫；多段階発症メカニズム

16:00

大島孝一（久留米大学病理）

わたしの ATL 研究史

16:50 事務連絡 および 提案

鈴木淳司 (島根大学)

17:00

自由行動

松江の日没予定時間は 18:04 です。

19:00

懇親会 松江 巴庵

会場 松江 巴庵

〒690-0006 島根県松江市伊勢宮 535

TEL: 0852-24-2673



9月24日 日曜日

リンパ腫研究：今後の展開

司会 竹内賢吾（癌研）・鈴木律朗（島根大学）

9：00

富田章裕（藤田保健衛生大学医学部 血液内科学）

リンパ腫の臨床現場で遺伝子変異解析を行うことの意義

9：40

中川雅夫（北海道大学血液内科）

T細胞性リンパ腫細胞株を用いた機能的解析

10:20

加留部謙之輔（琉球大学病理）

次世代シーケンサーを組み込んだ臨床病理学的研究手法の開発

11：00

勝屋弘雄（熊本大学国際先端医学研究拠点施設 IRCMS、エイズ学研究センター）

次世代シーケンサーを用いた HTLV-1 プロウイルス解析

11：40

全体討論

12:00 閉会

副会長 竹内賢吾